

ワコールが総額 4,337,837 円を寄付 「ピンクリボン・チャリティフィッティング」「ピンクリボン検定」を実施

ワコールグループでは、2019年10月1日～10月31日まで、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療支援活動である「ピンクリボン活動」の一環として、全国約1,600のワコールグループの売場で「ピンクリボン・チャリティフィッティング」を実施しました。キャンペーン期間中、158,087名のお客様が合計で433,310枚のブラジャーを試着して下さいました。また同期間、ワコールホームページ上で実施した、乳がんの知識がクイズ形式で学べる「ピンクリボン検定」では、有効クリック数が1,579クリックでした。

「ピンクリボン・チャリティフィッティング」のご試着枚数に1枚あたり10円を乗じた額と、「ピンクリボン検定」の受検1回につき3円を乗じた額を合わせた金額4,337,837円を、公益財団法人日本対がん協会、認定NPO法人乳房健康研究会、認定NPO法人J.POSHに寄付します。

これらの寄付金は、公益財団法人日本対がん協会では乳がん知識の普及啓発と啓発団体の支援、乳がん検診の推進、検診従事者の育成などに、認定NPO法人乳房健康研究会ではピンクリボンアドバイザーの育成に、認定NPO法人J.POSHでは乳がん患者の子どもたちの高校就学支援に役立てられます。

多くのおお客様のご協力に感謝しますとともに、ご支援いただきましたすべての皆様に厚くお礼申し上げます。

女性のからだに寄り添う“下着”を扱うワコールは、一人でも多くの女性が自分のバストに向き合い、乳がん検診の大切さに気づいてもらえるよう、今後も「ピンクリボン活動」を続けてまいります。

■ピンクリボン・チャリティフィッティング、ピンクリボン検定 実施報告

https://www.wacoal.jp/pink_ribbon/campaign/



■ワコール「ピンクリボン活動」の背景

現在、日本の女性の11人に1人が乳がんにかかると言われており、乳がん罹患率は女性のがんで第1位です(出典:国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センター)。

乳がんは早期発見・早期治療をすれば90%以上は治療する病気であるにもかかわらず、日本の女性の意識や検診率が高まっていないのが現状です。

株式会社ワコールでは2002年秋より、世界的な乳がん早期発見啓発活動である「ピンクリボン活動」を本格的にスタート。各地でのピンクリボン関連イベントへの協賛、公益財団法人日本対がん協会への寄付などを行ってきました。そして、乳がん月間の10月に売場を基点とした「ピンクリボン・チャリティフィッシング」を実施し、毎年継続していくことにより、“からだに合ったブラジャーのフィッシング”を通じた「ピンクリボン活動」を推進したいと考え、2019年度も実施しました。

■ワコール「ピンクリボン活動」の内容

① 「ピンクリボン・チャリティフィッシング」

ワコールグループの売場では、ブラジャーの試着によるフィッシングのアドバイス・相談とともに、期間中のお客様のご試着総枚数を集計し、それに10円を乗じた金額をピンクリボン活動団体の公益財団法人日本対がん協会、認定NPO法人乳房健康研究会、認定NPO法人J.POSHに寄付します。

② 「ピンクリボン検定」

ワコールホームページにて、乳がんに関する正しい知識がクイズ形式で学べる「ピンクリボン検定」を実施しました。検定に参加いただくと受検1回につき3円を、認定NPO法人乳房健康研究会に寄付します。

<ご参考>

一人でも多くの女性に検診へ行っていただくためには、女性が感じている、乳がん検診や病気そのものへの恐怖心を少しでも取り除けるように、実状を伝えることが必要だと考えています。

そのためにワコールでは、医療従事者や乳がん経験者など、当事者の声を取り入れた、啓発から術後のQOL (Quality of Life) までを伝える記事を制作し、随時更新しています。

(レポート記事一覧:https://www.wacoal.jp/pink_ribbon/article/)

※「チャリティフィッシング」は、株式会社ワコールの出願商標です。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社ワコール 広報・宣伝部

(京都)TEL075-682-1006 FAX075-682-1103

(東京)TEL03-3239-1117 FAX03-3239-1118

<一般の方からのお問い合わせ先>

株式会社ワコール お客様センター フリーダイヤル 0120-307-056(平日 9:30~17:00)